

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 鈴木理之
 幹事 三好親
 会報 雑誌委員長 加藤重雄

No. 33

ロータリーを祝おう

100年の歩み

CELEBRATE ROTARY

100 Years 2004~2005年度 RI会長 グレンE.エステス・シニア

雑誌月間

きょうの例会
 第1085回 平成17年4月26日(火)

友愛の日

先週の記録
 第1084回 平成17年4月19日(火) 晴

◆“それこそロータリー”

◆出席報告

会員	64(55)名	出席	32名
出席率	58.18 %		
前々回	4月5日 (修正出席率)	92.73%	

◆ゲスト紹介

SSS心身総合健康研究所 所長 熊谷 繁克様

三好幹事報告

1. 次回例会終了後、クラブアセンブリーを開催致しますので現・次年度理事役員・各委員長はお残り下さい。
2. ロータリー適用相場、現在1ドル102円が5月より108円に変更となりますのでお知らせ致します。
3. 5月13日(金)ロータリー館にご出席の方には本日お渡ししておりますが、内容をよくご覧頂きますようお願い致します。

鈴木(理)会長挨拶

本日は熊谷繁克様をお迎えて心の分析からそれぞれの行動についてお話して頂けるということで何か怖い気もしますが楽しみにしております。

さて、皆さんは能と歌舞伎のどちらに親しみをお持ちですか？歌舞伎と答えられる方が多いのではないのでしょうか。能楽が大衆から離れた原因の一つとして過去に余りにも時の権力者から庇護を受け過ぎたことがあり、どこか遠い芸能と感ぜられるようになったのかも知れません。しかし本来はそんなに難しいものではなく、誰にでも演ずることの出来るものなのです。

例えば顔の表情一つを取っても俳優は喜怒哀楽や善人・悪人の顔を演技力で見事に表しますが、能ではこ

れを「お面」で喜びは顔を上向きに悲しみは俯けることで表現し、前者を「照らす」後者を「曇らす」と言います。次に能には「決まった型」があり、これをある程度マスターすれば素人でも超一流の先生方と舞台で共演することも夢ではありません。

能の世界を難しく考えず、演じる楽しさに興味を持って頂けたらと思います。

◆講演 “身近にある心身の無意識について”

SSS心身総合健康研究所 所長 熊谷 繁克様
(紹介 三好君)



私は現在までの十数年、鍼灸師として筋肉を弛緩させる仕事をして参りました。しかし身体(筋肉)へのアプローチのみでは治療効果に限界を感じ、心へのアプローチをも取り入れるべく大学院に入学し昨年修士課程を修了いたしました。本日はこれらの経験から得られたお話をさせていただきたいと思っております。

人間は普段から心も身体も無意識に支配され翻弄されている存在です。無意識とは文字通り意識されることはありませんが防衛体験を通じて感じ取ることが可能です。

実はこの“防衛”こそが人間のさまざまな動機を説明する場合のキーワードになります。

ではまず、心の防衛から観て行きましょう。人間は受け入れ難い不快な感情体験に対して防衛機制という方法を用いて対応します。これは例えば嫌ってはならない相手に対して本当は嫌いであることを抑圧し過剰に親切に対応する(反動形成)とか、自分の認め難い短所を相手の中にめごとく見つけ、そのことについて相手に苦言を呈したり(投影)という形で無意識のうちに行われます。

次に身体(筋肉)の防衛です。人間は筋肉になら

かの痛みや不快を感じると、それを避けるために無意識にその場所をストレッチした姿勢をとり、これを疼痛抑制姿勢といいます。たとえばプロ野球往年の大投手、金田正一氏はカーブの投げ過ぎで肘がまっすぐに伸びなくなったといわれていますが実は結果として肘が伸びなくなっているだけで実際は肘を伸ばす役割の筋肉（上腕三頭筋）を無意識にストレッチしている結果なのです。

筋肉は全身に分布しておりますので皆様方の普段の姿勢は長年に渡る疼痛抑制姿勢の集大成であるといえます。

本日のお話が少しでも日常の無意識を意識していただくきっかけになれば幸いです。

~~~~~ローターアクトクラブよりお知らせ~~~~~

- ・ 5月第一例会  
日 時：5月10日（土） 点鐘 19：00  
場 所：名古屋ガーデンパレス  
テーマ：チャット  
担 当：専門知識開発企画広報委員会
- ・ 5月第二例会  
日 時：5月24日（火） 点鐘 19：00  
場 所：名古屋ガーデンパレス  
テーマ：つなげよう  
担 当：社会奉仕委員会

## ニコボックス

山本 眞 輔

21日万博ロータリー館にて—  
愛・地球博によせて—「彫刻の楽しみ方」というテーマで講演させていただきます。

鈴木 理 之

魚津君、二村君、先日はご苦労様でした。

油田 弘 佑・足立 一 郎

在田 忠 之・萩原喜代子

池田 隆・榎尾 富二

菊池 昭元・小林 明

小杉 啓彰・柵木 充明

松居 敬二・松永 正史

宮本 光久・三好 親

森 幸一・成田 良治

西川 豊長・奥本 文也

尾関 武弘・笹野 義春

澤田 淳治・鈴木 正男

竹内 眞三・谷口 優

舎人 経昭・魚津 常義

和田 正敏

熊谷様のご講演を楽しみに

合 計

38,000円

## ロータリーの友より

### ロータリークレジットカード 1万枚突破を目指して

ロータリー・カードコーディネーター 上野 孝  
(第2590地区パストガバナー)

国際ロータリー（R I）では、2002-03年度から、クレジットカード・プログラムを実施しており、グレン・エステスR I会長は「ロータリーを祝おう」のテーマとともに、ロータリー財団を支援する上で、このプログラムを成功させることが、大変重要であると述べております。既に、このプログラムにより、これまで300万米ドル以上が財団にもたらされ、さらにロータリーの徽章がデザインされたカードを使用することによって、ロータリーのイメージアップにも役立つことが、期待されております。

日本でもカードが1万枚以上発行された場合、カードによる買い物額の0.3%をロータリーに還元するという、5年契約を2003年2月3日に締結いたしました。しかし、当初は1万円の会費を支払い、そのうち3,000円がロータリー財団に還元されるというゴールドカードが主体でありましたためか、発行枚数が期待されたほど増えず、今日に至っております。このようなことからこの度、それに加えて、

年会費無料のスタンダードカードが発行されることになりました。

今回のカードをお勧めするポイントとして、「買い物するたびに、世界をよりよくする」というセールスフレーズのもとに、以下の3点を強調しております。

①私たちは毎日何かを購入して支払っています。ロータリアンが買い物をして支払って、それによってロータリー財団を支援できるのは、ロータリーカードだけです。

②すべての会員が、ロータリー会員証代わりにロータリー・カードを持ってください。ロータリーの徽章入ったカードを使えば、ロータリーのイメージアップにつながります。

③ロータリー財団への寄付を増やすため、仕事において何かを購入するときもカードを使ってください。配偶者カードも家族カードもご利用いただけますし、同じ口座から引き落とせます。

各クラブ・各地区におきましても、ロータリーカードが機能するためにまず6月末までに1万枚突破がどうしても必要であることをご理解いただき、目標達成に向けてご協力くださいますようお願い申し上げます。

次回例会

平成17年5月13日(金)

万博例会

於：愛・地球博ロータリー館 12時～